臨床検査科 学術活動実績

<2017年度>

1. 論文

(1) 武田裕子、馬場渚、米澤博貴、外口明子、宮川典子、佐藤なほ子、近藤裕子: 扁平上皮癌マーカーである SCC 抗原測定試薬間に関する検討 - SCC 測定試薬 3 法の相関性と参考基準範囲の評価 - .医学と薬学 Vol.74(9),pp1153-63、2017

2. 学会・講演会・研究会など

- (1) 第19回 KEMS 研究会学術集会 2017年4月22日(東京都)第15回サンプルサーベイ報告「FT3,FT4,TSH,インスリン,C-Peptide」 武田裕子
- (2) 第39回日本血栓止血学会学術集会 2017年6月8日~10日(愛知県)
 - 1) 日本血栓止血学会 DIC 診断基準暫定案を用いた敗血症 DIC の前向き研究 佐藤瞳、近藤裕子、武田裕子、窓岩清治、他.
 - 2) APTT 凝固一段法と合成基質法による血液凝固第 VIII 因子活性測定系の比較解析 篠原那美、枝千春、武田裕子、窓岩清治
- (3) 第 66 回日本医学検査学会 2017 年 6 月 16 日~18 日(千葉県) 血液ガス分析 POCT 機器 3 機種の基礎的検討 米澤博貴、内田由美子、遠水友紀、宮川典子、中西貴裕、近藤裕子、武田裕子、窓岩清治
- (4) 第 18 回 日本検査血液学会 2017 年 7 月 21 日〜22 日(北海道) 後天性血友病 A 症例を対照とした合成基質法による第 VIII 因子活性および抗第 VIII 因子抗 体価測定への応用

大山貴司、若林芽緯、渡辺健太郎、近藤裕子、武田裕子、窓岩清治、他.

- (5) 第49回日本臨床検査自動化学会 2017年9月21日~23日(神奈川県)
 - 1) コアプレスタ 2000 を用いた合成基質法による血液凝固第 VIII 因子活性および抗第 VIII 因子活性測定法の評価

武田裕子、近藤裕子、窓岩清治、他.

2) ラテックス免疫比濁法を用いた血清および尿中β2-ミクログロブリン測定試薬の比較検討 について

馬場渚、佐藤なほ子、宮川典子、近藤裕子、武田裕子、窓岩清治

- (6) 第 127 回アークレイ学術講演会 2017 年 10 月 19 日(東京都) 変わる医療環境を踏まえた臨床検査部門のあり方 武田裕子
- (7) 第 64 回日本臨床検査医学会 2017 年 11 月 16 日~19 日(京都府)
 - 1) バンコマイシン中等度耐性腸球菌アウトブレイクへの取り組み 藤井幸太郎、佐野純子、中西貴裕、武田裕子、窓岩清治、他.
 - 2) 心不全症状にて発見された左房原発と考えられる平滑筋肉腫の一例神野雅史、武田裕子、阿部政太郎、松原千尋、廣瀬茂道、窓岩清治

3) SCC 測定法間差が臨床診断に及ぼす影響について~SCC 測定試薬 3 法の参考基準範囲についての評価~

武田裕子、馬場渚、米澤博貴、外口明子、宮川典子、佐藤なほ子、近藤裕子、窓岩清治

- (8) 第13回東京都医学検査学会 2018年2月4日(東京都)
 - 1) 精度管理調査における東京都の現状:大山貴司、他.
 - 2) 平成28年度日臨技臨床化学精度管理調査解析 その3:宮川典子(共同研究)
 - 3) 血液培養陽性ボトルからの細菌迅速同定に用いる質量分析装置用前処理キットの比較検討:星野亜衣、藤井幸太郎、山田邦子、田中智美、中西貴裕、武田裕子、窓岩清治
- (9) 第70回済生会学会 2018年2月18日(福岡県)
 - 1) 生理検査受付業務の委託化とシステムの改善による効果 馬島久美子、森口智絵、種田実穂子、向井康造、大友雅子、金丸恭子、小水流広子、 武田裕子、窓岩清治
 - 2) 済生会に貢献する臨床検査管理運営を目指して -全国済生会医療施設におけるアンケート調査報告 その1-武田裕子、近藤裕子、他
 - 3) POCT 機における電解質測定の評価について 鈴木里奈、宮川典子、神野雅史、近藤裕子、武田裕子、窓岩清治
 - 4) 検査室における寄生虫検査の現状と課題について 田島穂乃香、松野裕子、大山貴司、神野雅史、近藤裕子、武田裕子、窓岩清治
- (10) 第 18 回TTMフォーラム学術集会 2018 年 3 月 3 日 感染症における日本血栓止血学会 DIC 診断基準と Sepsis-3 敗血症の位置付け 佐藤瞳、近藤裕子、武田裕子、船越信介、関根和彦、窓岩清治、他.

3. 著書、雑誌、冊子など

- (1) 武田裕子: KEMS 研究会記録集「FT3, FT4, TSH, インスリン, C-peptide」: KEMS 研究会
- (2) 糖尿病療養指導ガイドブック 2017 日本糖尿病療養指導士認定機構編・著:編集 武田裕子
- (3) T CARE PoP(Total CARE for patients with diabetes): 塩野義製薬(株)発行: 2017 年 5 月 No.10,10 月 No.11;委員 武田裕子

4. 教育活動

(1) JICA 研修生教育「臨床検査技術の改善~感染症の適切な診断のために~」: 2017 年 10 月 4 日~12 月 15 日